



## 2019年5月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年1月15日

上場会社名 サイバーステップ株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 3810 URL <https://corp.cyberstep.com/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐藤 類  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理室長 (氏名) 緒方 淳一 TEL 03-5355-2085  
 四半期報告書提出予定日 2019年1月15日 配当支払開始予定日 -  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2019年5月期第2四半期の連結業績（2018年6月1日～2018年11月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年5月期第2四半期	5,222	74.6	△65	-	△106	-	△142	-
2018年5月期第2四半期	2,991	153.4	290	-	270	-	211	-

(注) 包括利益 2019年5月期第2四半期 △133百万円 (-%) 2018年5月期第2四半期 205百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年5月期第2四半期	△21.66	-
2018年5月期第2四半期	37.19	33.03

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年5月期第2四半期	4,551	3,567	75.0	509.68
2018年5月期	3,480	2,532	68.7	391.46

(参考) 自己資本 2019年5月期第2四半期 3,412百万円 2018年5月期 2,392百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年5月期	-	0.00	-	0.00	0.00
2019年5月期	-	0.00	-	-	-
2019年5月期（予想）	-	-	-	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2019年5月期の連結業績予想（2018年6月1日～2019年5月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,500	32.4	700	12.4	650	15.3	550	22.5	83.82

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

連結業績予想の修正については、本日（2019年1月15日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社 （社名）、除外 一社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年5月期2Q	6,695,501株	2018年5月期	6,110,901株
② 期末自己株式数	2019年5月期2Q	159株	2018年5月期	159株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2019年5月期2Q	6,561,693株	2018年5月期2Q	5,680,330株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

当社は、2019年1月28日（月）に機関投資家・アナリスト向けの決算説明会を開催する予定です。

（日付の表示方法の変更）

「2019年5月期 第1四半期決算短信」より日付の表示方法を和暦表示から西暦表示に変更しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(追加情報) .....	8
(セグメント情報) .....	8
(重要な後発事象) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、堅調な企業収益や雇用環境に改善がみられ、景気は回復基調で推移していましたが、海外経済の不確実性が高まり、景気の先行きは依然として不透明な状況で推移しております。

わが国のオンラインゲーム市場においては、引き続きユーザー数は伸びているものの、提供タイトルが増加しており、ユーザーの獲得競争が続いております。また、ソーシャルネットワークサービスやWebブラウザゲームなどが幅広い層へと広がっており、引き続き事業環境の変化が続いております。

このような事業環境のもと、当社グループは当第2四半期連結累計期間におきましても、引き続き国際競争力のあるゲームの開発を続けてまいりました。

主力サービスであるクレーンゲームアプリ「トレバ」は、テレビCMの放送や動画広告を活用したプロモーション活動を積極的に採用し、今夏においても大規模プロモーションを実施した結果、登録者数の大幅な増加に繋がり、当第2四半期連結累計期間中に900万ダウンロードを突破いたしました。また、埼玉県草加市に1,100坪の増床を実施し拠点数の増加による収益の拡大や安定的な運営体制の構築により経営成績は国内外で好調に推移いたしました。

その他既存サービスにつきましては、引き続き長期的にお楽しみいただく事を主眼に、運用の改善やプロモーション活動、事業拡大の可能性の模索などを継続的に実施してまいりました。2018年10月18日には、株式会社サンリオよりライセンス許諾を受け、ギャザリングホールディングス株式会社及び株式会社グッドラックスリーと開発を行った「さわって!ぐでたま〜3どめのしょうじき〜」において、テレビCMおよびインターネット広告を活用したプロモーション活動を行ったほか、2018年11月1日アパレル製品のEコマース事業を展開している株式会社ECライフコーポレーションを完全子会社化し「ミレバ」事業への取り込みを模索することで、収益拡大を目指しております。また、2018年7月5日にNintendo Switchでリリースした「暁のブレイカーズ」においては、2018年11月22日にSteam版をリリースしており、それぞれ順調に推移しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は5,222百万円となり、前年同期に比べ、74.6%の増収となりました。

利益面につきましては、クレーンゲームアプリ「トレバ」筐体の追加増台による減価償却費の増加、営業拠点の増床による賃借料及び人件費の増加や、その他既存サービスに係るプロモーション費用等が影響したことにより、営業損失65百万円(前年同期は営業利益290百万円)、経常損失106百万円(前年同期は経常利益270百万円)、税金等調整前四半期純損失107百万円(前年同期は税金等調整前四半期純利益271百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失142百万円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益211百万円)となりました。

当社グループはオンラインゲーム事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの記載はしておりません。

## (2) 財政状態に関する説明

## ①資産、負債及び純資産の状況

## (資産)

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ1,071百万円増加し、4,551百万円となりました。これは主に、現金及び預金545百万円、売掛金119百万円、貯蔵品255百万円、投資その他の資産101百万円の増加によるものであります。

## (負債)

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ36百万円増加し、984百万円となりました。これは主に、未払法人税等52百万円の減少があった一方で、未払金108百万円の増加が生じたことによるものであります。

## (純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ1,034百万円増加し、3,567百万円となりました。これは主に、資本金が576百万円、資本剰余金が576百万円増加したことによるものであります。

なお、「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、財政状態については遡及処理後の前連結会計年度末の数値で比較を行っております。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ545百万円増加し、1,984百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの主な要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における営業活動により、資金は266百万円減少（前年同期は89百万円の増加）しました。これは主に、減価償却費167百万円、未払金の増加額126百万円による増加があった一方で、たな卸資産の増加額241百万円、売上債権の増加額129百万円、税金等調整前四半期純損失107百万円による減少があったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における投資活動により、資金は338百万円減少（前年同期は146百万円の減少）しました。これは主に、有形固定資産の取得による支出195百万円、無形固定資産の取得による支出50百万円、敷金及び保証金の差入による支出56百万円による減少があったことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間の財務活動により、資金は1,125百万円増加（前年同期は434百万円の増加）しました。これは主に、新株予約権の行使による株式の発行による収入1,133百万円による増加があったことによるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年5月期の連結業績予想につきましては、2018年7月17日に公表いたしました予想値から修正しております。詳細につきましては、本日（2019年1月15日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2018年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年11月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,440,385	1,985,484
売掛金	428,864	547,962
商品	487	1,921
仕掛品	21,266	5,805
貯蔵品	351,556	607,146
その他	272,545	287,684
貸倒引当金	△18,013	△28,811
流動資産合計	2,497,091	3,407,193
固定資産		
有形固定資産	386,667	456,997
無形固定資産	333,202	323,093
投資その他の資産		
その他	263,142	374,367
貸倒引当金	-	△9,995
投資その他の資産合計	263,142	364,372
固定資産合計	983,012	1,144,463
資産合計	3,480,103	4,551,657
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,209	1,586
1年内返済予定の長期借入金	35,975	29,472
未払金	547,629	656,544
未払費用	123,219	136,412
未払法人税等	93,992	41,464
預り金	7,297	14,088
その他	93,607	70,617
流動負債合計	902,931	950,185
固定負債		
長期借入金	36,917	24,412
退職給付に係る負債	7,487	9,705
固定負債合計	44,404	34,117
負債合計	947,336	984,303
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,392,694	1,969,633
資本剰余金	457,484	1,034,423
利益剰余金	530,550	388,444
自己株式	△372	△372
株主資本合計	2,380,356	3,392,128
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	11,755	20,352
その他の包括利益累計額合計	11,755	20,352
新株予約権	140,655	154,874
純資産合計	2,532,767	3,567,354
負債純資産合計	3,480,103	4,551,657

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2017年6月1日 至2017年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2018年6月1日 至2018年11月30日)
売上高	2,991,417	5,222,157
売上原価	383,039	1,015,697
売上総利益	2,608,378	4,206,460
販売費及び一般管理費	2,317,457	4,272,077
営業利益又は営業損失(△)	290,921	△65,617
営業外収益		
受取利息	233	125
その他	878	461
営業外収益合計	1,111	587
営業外費用		
支払利息	769	611
新株予約権発行費	5,417	-
外国源泉税	8,421	11,722
為替差損	3,646	2,835
貸倒引当金繰入額	1,561	9,541
その他	1,583	16,389
営業外費用合計	21,399	41,100
経常利益又は経常損失(△)	270,633	△106,129
特別利益		
新株予約権戻入益	2,152	873
特別利益合計	2,152	873
特別損失		
固定資産除却損	10	-
関係会社株式評価損	1,003	1,987
特別損失合計	1,014	1,987
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	271,771	△107,244
法人税、住民税及び事業税	60,527	34,862
法人税等合計	60,527	34,862
四半期純利益又は四半期純損失(△)	211,243	△142,106
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	211,243	△142,106

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年6月1日 至 2017年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年6月1日 至 2018年11月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	211,243	△142,106
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△5,598	8,597
その他の包括利益合計	△5,598	8,597
四半期包括利益	205,645	△133,509
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	205,645	△133,509
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-



(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年6月1日 至 2017年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年6月1日 至 2018年11月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	271,771	△107,244
減価償却費	58,767	167,107
株式報酬費用	25,370	24,000
貸倒引当金の増減額(△は減少)	1,689	20,421
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	2,228	2,181
受取利息	△233	△125
支払利息	769	611
新株予約権発行費	5,417	-
為替差損益(△は益)	8,270	168
固定資産除却損	10	-
関係会社株式評価損	1,003	1,987
新株予約権戻入益	△2,152	△873
売上債権の増減額(△は増加)	△83,614	△129,717
たな卸資産の増減額(△は増加)	△218,887	△241,553
仕入債務の増減額(△は減少)	△32	370
未払金の増減額(△は減少)	163,824	126,978
前受金の増減額(△は減少)	11,795	△23,710
未払費用の増減額(△は減少)	39,967	12,734
その他の資産の増減額(△は増加)	△149,358	△52,118
その他の負債の増減額(△は減少)	△12,587	1,165
その他	1,521	7,811
小計	125,540	△189,804
利息及び配当金の受取額	233	125
利息の支払額	△769	△611
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△35,283	△76,132
営業活動によるキャッシュ・フロー	89,721	△266,422
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の純増減額(△は増加)	150,000	-
有形固定資産の取得による支出	△128,864	△195,198
無形固定資産の取得による支出	△136,797	△50,409
非連結子会社株式の取得による支出	-	△4,010
出資金の払込による支出	-	△11,420
貸付けによる支出	-	△20,990
敷金及び保証金の差入による支出	△32,682	△56,629
敷金及び保証金の回収による収入	1,842	-
その他	△16	△7
投資活動によるキャッシュ・フロー	△146,518	△338,665
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入金の返済による支出	△10,674	△19,008
新株予約権の発行による収入	17,612	-
新株予約権の行使による株式の発行による収入	-	1,133,790
ストックオプションの行使による収入	427,454	11,179
財務活動によるキャッシュ・フロー	434,393	1,125,962
現金及び現金同等物に係る換算差額	△10,632	24,193
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	366,963	545,067
現金及び現金同等物の期首残高	801,031	1,439,677
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,167,995	1,984,745

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間において、新株予約権の行使により、資本金及び資本剰余金はそれぞれ576,939千円増加しております。この結果、当第2四半期連結会計期間末において、資本金は1,969,633千円、資本剰余金は1,034,423千円となっております。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。

(セグメント情報)

当社グループは、オンラインゲーム事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。